

令和7年度 第5回「プロジェクトマネジメント研修カリキュラム開発分科会」報告

1 日時 令和7年10月29日(水) 15:00~17:00

2 場所 産業技術短期大学校 西館棟(西キャンパス) 特別教室5

3 分科会委員

(座長) 筒井 潔	アジアパシフィックコーポレーション(株)
丹羽 良和	日産自動車(株)
高橋 哲也	ポリテクセンター関東
土屋 春香	日本ディクス(株)
斉藤 光弘	神奈川県立産業技術総合研究所
加藤 勝彦	(株)キャリアサポート湘南
菅原 征江	(株)クボテック
神馬香代子	(株)アイ・ディー・エクス
旭 馨	神奈川大学
伊藤千珠代	オフィス マウミ
小山 宏	西部総合職業技術校
田村 守	横浜経理専門学校

人材育成支援センター(事務局)

田中 暁	人材育成支援センター所長
酒井 博之	〃 職業訓練推進員
津久井二郎	〃 主査
植村 道忠	〃 人材育成コーディネータ

\*分科会委員の出席

出席者：筒井座長、旭委員、斉藤委員、伊藤委員、丹羽委員、菅原委員、土屋委員、小山委員、加藤委員  
(人材育成支援センター 津久井、植村)

4 内容

ア 講座名について

- ・「プロジェクト成功の秘訣」は軽くて良い
- ・ほかに「成功の方程式」とか「失敗しない秘策」とか

イ プロジェクトの成功ポイント

- ・プロジェクトは失敗して成功する
- ・プロジェクトのメンバーが一人辞めても、新たに一人入ってきて同じことが出来るかが成功のポイント
- ・リーダーはマルチでなくてはならない
- ・失敗してもリカバリーすればいい
- ・とにかくやってみないとダメ
- ・準備と平常心：平常心が大事で、“思い返すとなぜあの時怒ったのか”と後悔する

- ・感情を如何にコントロールするかが秘訣

#### ウ セミナーについて

- ・受講者の問題意識と合うのか、少し心配ではある
- ・目の前のプロジェクトより、どこでも使える成功の秘訣を持って帰ってもらう
- ・演習について「AIと日本ビジネスの未来」はどうか
- ・その題材として、AIシステムの構築の一環で、「AI変革とAI監査」
- ・変革は攻めのアクセル、監査は守りのブレーキ
- ・AI監査とは、アルゴリズムを監査すること
- ・AI監査とは、AIの使い方を監査すること
- ・このシナリオを考えてもらうこともいいかもしれない
- ・日頃やっていることを置き換えてもいい
- ・ストーリーを使って、登場人物や想定を考えてもらう（シナリオ作成）
- ・個人としての役割を感じていただく
- ・プロジェクト成功の光と影みたいなもの
- ・「AI×（なんとか）による新産業創出」を演習してもらうのもいいのではないかと

#### エ 次回（第6回）について

（日時）令和7年11月25日（火）15:00～17:00

（会場）産業技術短期大学校 西キャンパス特別教室5

（内容）・資料について検討（内容に要望等あれば事前に事務局にメールしていただく）  
・全体について検討

以上